

### 美しい環境づくり運動部

第一分会 篠原 寿  
第一分会は例年美しい町作り運動として次の様な行事を行っています。

○六月 花壇用花苗サルスベ、マリーフ、ペコアの配布  
現在渡里地区には二十七花壇が整備されて居りますが、全部の花壇に配布して居ります

○七月 地区花壇コンクリートの実施  
全花壇二十七花壇の審査 土十花壇を入手としています

○八月 渡里地区全域クリーン作戦の実施  
渡里地区全単位による道路及び子供会広場のスカン空じんの回収と清掃作業

○九月 部員及び花壇関係者合同による先進地視察研修会を実施しました

○十月 渡里市民運動会に協力  
運動会表彰時に入賞花壇の表彰を行っています。今年是最優秀賞から努力賞まで表彰されました。



○十一月 葉ボタン苗の配布  
○三月 パンジー苗の配布  
以上が皆様の御協力により実施致して居ります活動です。  
これらもどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

### スポーツレクリエーションに親む運動部

第三分会 山崎 常枝  
生涯学習推進委員会報「ふれあいわたり」の発刊に当り、第三分会の年間の行事を報告させていただきます。

第三分会の委員は二十三名で編成されており、平成六年度も各種行事は左記となっております、全て完了しております。

○四月二十九日 ミックスバレーボール大会  
○六月五日 ミックスソフトボール大会  
○七月三日 第十八回お父さんソフトボール大会 堀中央、台四区ボルトズの二チームが渡里地区代表で水戸市の大会出場する

○九月十八日 第十八回アツさんバレーボール大会、葵クラブ「台三区」が渡里代表で水戸市の大会出場する

○十月九日 渡里地区市民運動会  
○十月三十日 第八回市民スポーツの祭典参加  
○十一月二十三日 歩く会  
渡里小・楳川ダム・浜見台公園百名以上の方の参加。以上です。

各行事に多数の方の参加御協力を得て、楽しく出来た事部員一同感謝致しております。

平成七年度も各種目とともに、二エースポーツなどをとり入れて多

### 自治会における生涯学習

渡里地区自治連合会長 田所良周  
渡里地区自治連合会におきましては、現在五十一の自治会があります。渡里地区自治連合会におきましては、現在五十一の自治会があります。渡里地区自治連合会におきましては、現在五十一の自治会があります。

また、生涯学習の推進や、その他の活動に当たり、自治会としても積極的に取り組んでゆき、地域に寄与したいと願っております。

現代社会のように、情報の肥大化・氾濫の中で、生涯学習は、重要な課題であると思っております。生涯学習といえますと、多種多様な活動にわたっております。

自治会といたしましては、精一杯これらをおまかせ、自治会といたしましては、生涯学習の推進あるいは、頭張ってゆく所存であります。

## 住みよいまおづくり

1、ごみひとつひろうことだからまちづくり  
1、ほら止まれ赤目の宝物共に生きよう輝く命を

(住みよいまちづくり標語) 渡里小学校児童作品



くの方との交流が出来る様スタッフ一同頑張りますので地域の皆様も奮って参加願ひます。

### 親切にしあう運動部

第二分会 大槻 とみい  
第二分会では「親切にしあう運動部」として、例年あじさつ運動を中心心に活動しています。その一つとして、渡里小学校の児童から標語を募集し、各家庭に印刷配布し、地域の人の達と明るく声をかけあい、地域和が拡がる様にと活動しています。

平成六年度は、「親子ふれあい事業」積極的に参加し、敬老会、料理実習、防災意識の高揚や交通安全運動の展開など婦人の立場から可能な範囲で実施しております。平成七年に広報紙が発行される大層意義の深い年になりました。生きた地域の生涯学習初めての試みとし、推進に最も大切な情報の発信、伝達機能を有することになったのであり、第四分会と共同で先進地の視察研修を実施し、他の地域の社会づくり推進に、お互いの助け合っがなほってまいりたいと思ひます。



況を見学し、今後の

### きまわりを守る運動部

第四分会 篠原 眞清  
第四分会は、毎年第三分会との共同により、時間を守る運動の推進、交通安全運動の推進、防災のつどい等、みなさまの協力により多数のご参加を戴き実施してまいりました。

六年度の行事として、標語の募集をすることになりました。「住みよいまちづくり」を標語に、小学校児童、一般の方にもお願い致しました所、たくさんの方の応募があり、その審査を九月十三日第二、第四分会により審査しました結果、一般の部で優秀賞二点、優良賞二点、児童の部で優秀賞一点、優良賞二点、優良賞十二点の入選作品が決まりました。

十月一日の表彰式には、常陽銀行、茨城銀行各支店の協賛を得まして、両支店長、小学校長のご出席をお願いいたしました。行いました。

児童の全作品は両銀行ロビーに、十一月二十四日より十一月二十二日まで展示いたしました。みなさま方にご覧になられた事と存じます。

十月二十一日、両部員にて先進地視察研修を実施しました。

### 積極的に広報紙の活用を

水戸市渡里婦人会長 岩上 なが  
このたび広報紙「ふれあい・わたり」の発行にあたり心からお喜び申し上げます。さて、私達の渡里婦人会は、皆様と共に健康で明るい社会づくりを進めるため、勉強会を開催し、行事を実施しております。事業概要につきまして、長者山荘の奉仕活動を始め、開老老人ホームの感問、つい先日には草津国立療養所にハンセン病患者を慰問しました。また、みんな集し、各家庭に印刷配布し、地域の人の消費生活展を開催するとともに、人達と明るく声をかけあい、地域和が拡がる様にと活動しています。

平成六年度は、「親子ふれあい事業」積極的に参加し、敬老会、料理実習、防災意識の高揚や交通安全運動の展開など婦人の立場から可能な範囲で実施しております。平成七年に広報紙が発行される大層意義の深い年になりました。生きた地域の生涯学習初めての試みとし、推進に最も大切な情報の発信、伝達機能を有することになったのであり、第四分会と共同で先進地の視察研修を実施し、他の地域の社会づくり推進に、お互いの助け合っがなほってまいりたいと思ひます。

### 郷土を知る運動部

第五分会 人見 幸  
郷土の歴史・文化・生活等を知る目的を通じて、地域住民の親睦を深め、明るく充実した、活力溢れる街づくりの一助に寄与できればとの想いを抱きつつ、次のような行事を行っています。

一、史跡めぐり  
本年度は「大平神社と天狗堂」と題し栃木市大平山に、八月・九月の二回に分け総数百名の参加者と講師の榑塚先生同行のもと、天狗堂秘話、大平山名物の昼食と有意義な一日をお過ごしただけの事と思ひます。

二、新春水戸郷土かるた大会  
一月二十二日渡里子連様のご協力を賜り児童約二百名の参加のもと、白熱した熱戦と美味しいカレーライスを頂きながらの楽しい一日でした。

三、郷土史講座  
魔寺跡にまつわる話を中心に三月に開催を予定しております。

おりませるような行事を心かけ多数の参加をお待ちしております。





# ふれあいたり

発行 渡里地区生涯学習会  
 推進委員 薬師伸一重  
 平成7年3月1日  
 創刊号  
 編集 広報委員 会

(渡里地区生涯学習の推進)



渡里地区市民運動会 竹取り合戦

この渡里地区内に公民館並びに  
 学習推進委員会が発足し、地域の広  
 報紙が発刊されることになりました  
 ことは、皆様と共にご同慶に堪えま  
 せん。最近話題とされている生涯学  
 習も、より複雑化し変化していく現  
 代社会の中で自分自身かどう「生き  
 がい」をみつけ実践行動するかであ  
 り、「生涯希望をもって何かをやり  
 通す為」に具体的な目標を掲むことが  
 大切です。そして公民館並びに実践  
 会を中心とする地域活動、各種講座  
 で趣味を生かし価値観を高め、地域  
 の各組織に入り行事等に参加し楽し  
 い思い出づくりをし、自ら積極的に  
 学習に取り組む事が大切です。地域  
 の人達がより多くの人とふれあい、  
 交流を深めて充実した日々を送るた  
 めに自発的に活動に参加し精神的な  
 豊かさを学ぶ事が、生涯学習の目的  
 ではないかと思えます。  
 この広報紙発刊の編集に当たられた  
 委員様関係各位にお礼を申し上げ、  
 今後共この広報紙の発展を祈念致し  
 て発刊の挨拶と致します。



生涯学習推進  
 委員会委員長  
 薬師伸一重

## 「ふれあいたり」の発刊に寄せて



### 高齢者クラブについて

渡里地区高齢者クラブ  
 運営委員会 会長 雨貝正

高齢者クラブは、旅行やグートボ  
 ールばかりやっていると言う声が聞  
 えて来ます。私は会員の皆さんがお  
 互いに健康でだれでも仲良く楽し  
 い毎日を送って頂くことが何よりも  
 考えます。会員の皆さんは自分の知  
 識や経験を活し、人の為世の中のた  
 め力を合わせて、明るい渡里らしい  
 渡里づくりにつとめています。私達  
 は健康講座教養講座レクリエーション  
 活動、地域奉仕活動等々、年間計画  
 をたて、仕事を進めて居ります。  
 現在、渡里地区には、环渡里、台  
 渡里、田野、堀(第一・第二・第三)  
 全部で六つの単位クラブがあり、渡  
 里地区高齢者クラブ連合会をつく  
 り、約四百人の会員が居ります。ま  
 だ入会してをられない高齢の皆様も  
 どうぞ高齢者のクラブに加入され  
 て、一緒に楽しく、しあわせな毎日  
 を送れる様、心からお待ちして居り  
 ます。

### 子ども会育成連合会の中の生涯学習

渡里子ども会育成連合会では、  
 「わたしのふるさとを渡里です」を  
 メインテーマとした活動を展開して  
 います。子ども会活動は、子ども達  
 自らの活動にしようという育成会の  
 方針に基づいた成果が、平成五年度  
 全国子ども会連合会表彰という輝か  
 しい名譽をもたらしました。この成  
 果は、一朝一夕にできたわけではな  
 く、育成連合会の諸先輩方の永年に  
 互る積み重ねに拠るものであり、ま  
 た様々なご援助の賜物によるもので  
 す。  
 渡里子ども会が誇れることとして  
 いるのは、先ず、組織率です。「子  
 ども会」に加入することは、地域の  
 中であつては、ごく当りまえのこと  
 であり全児童が加入しています。そ  
 のことは、全国的には大変珍しい事  
 のことです。次に、活動の参加率が  
 対抗球技大会には、八百名を越す参  
 加者で溢れます。地域の育成者の緊  
 の教材となっているようです。

渡里子ども会  
 育成連合会 会長  
 安蔵秀彦

### 「ふれあいたり」の発刊によせて

これは、水戸市が「水戸好カレ  
 ヅ」を中心とした生涯学習の推進  
 を図るため、渡里地区生涯学習推進  
 委員会が発足し、これにあわせて、  
 広報紙を発行することとなったもの  
 であります。  
 この「ふれあいたり」を地域の  
 中で、愛され、親しまれる広報紙と  
 して、未長く継続させたいと願つて  
 おります。  
 また、生涯学習の一環として、地  
 域の皆様の手助けが出来たらばと  
 いう願いを込め、編集委員様が編集  
 から配付までを地域の方々のご支  
 援、ご協力をいただき、発行するも  
 のであります。  
 「ふれあいたり」の名称にふさ  
 わしい企画、内容となり地域づくり  
 の一助になればと思つております。  
 最後になりましたが、今回の広報紙  
 発行にあたり、地域の皆さんの温か  
 いご理解とご協力をいただき厚くお  
 礼申し上げます、発刊のご挨拶と  
 いたします。

渡里公民館長  
 武藤博志

### 編集後記

過日、日立市にて映画照明技師渡里生  
 さんが製作した、アルツハイマー病の妻  
 トミ子さんの夫婦愛、病氣と闘う人た  
 ちの記録映画「おとんとさまがほしい」  
 の上映会に参加しました。「どこかか  
 倒れたときはお互いに助け合つてゆく  
 が、夫婦なんだと思えます。そのときこ  
 そ本当の夫婦じゃない」と映画の中で  
 語る渡里さんの愛情に感銘いたしました。  
 一人ひとりが自らの人生を心豊かに生  
 きる為に全員参加の学習機会情報の提  
 供が大切であり、高齢者子ども障害者  
 にやさしい地域作りが重要と考えます。  
 渡里学区においては、公民館、各団体、  
 各部会の紹介にあるようにこれまで生  
 涯学習を実践活動としておりましたが、  
 中で、愛され、親しまれる広報紙と  
 して、未長く継続させたいと願つて  
 おります。  
 本紙創刊にあたり、御寄稿下さいまし  
 た方々、並びに公民館長はじめ職員の皆  
 様には多大な御助力を頂き心から感謝申  
 上げます。  
 今後共、御指導、御協力をいただきま  
 す。  
 「ふれあいたり」は仮称ですので良  
 名称がありましたら公民館窓口までお寄  
 せ下さい。  
 ◇編集委員 ◇広報紙名称募集 ◇  
 委員長 雨貝正  
 委員 篠原 寿 委員 大柳七みい  
 委員 山崎 常枝 委員 篠原 眞清  
 委員 人見 幸 委員 小泉 三夫